

予算第1号議案，予算第12号議案，予算第18号議案，予算第19号議案，第38号議案及び第39号議案に対する附帯決議の提出について

予算第1号議案，予算第12号議案，予算第18号議案，予算第19号議案，第38号議案及び第39号議案に対する附帯決議を次のとおり提出する。

平成24年3月15日提出

提出者 予算特別委員会委員

前 島 浩 一	田 路 裕 規	藤 原 武 光
大井 としひろ	川 内 清 尚	川原田 弘 子
横 畑 和 幸	岩 田 嘉 晃	大 寺 まり子
平 木 博 美	伊 藤 めぐみ	人 見 誠
平 野 昌 司	植 中 進	平 野 章 三
吉 田 基 毅	安 達 和 彦	守 屋 隆 司
森 下 やす子	坊 やすなが	むらの 誠 一
平 井 真千子	橋 本 健	佐 藤 公 彦
吉 田 謙 治	大 澤 和 士	山 田 哲 郎
北 川 道 夫	壬 生 潤	藤 本 浩 二
向 井 道 尋	沖 久 正 留	菅 野 吉 記
軒 原 順 子	堂 下 豊 史	高 瀬 勝 也
浜 崎 為 司	大 野 一	岡 島 亮 介
たけしげ 栄二	松本 しゅうじ	梅 田 幸 広
坊 池 正	山 口 由 美	北 山 順 一

予算特別委員会委員長 崎 元 祐 治 様

予算第1号議案，予算第12号議案，予算第18号議案，予算第19号議案，第38号議案及び第39号議案に対する附帯決議（案）

外郭団体の見直し，特に舞子ビラ事業，神戸市住宅供給公社，海上アクセス株式会社などに係る対応については，債務整理に至った原因と責任を明確に認識し，今後市民の財産保全と市民負担の極小化を図ることはもとより，整理スキームとして新たに組成される組織は，単に債務整理の受皿として運営するのではなく，積極的に事業の展開を図り，市民への利益還元と市民サービスの充実に努めるこ

とを強く求める。